



関西国際空港における特定天井改修工事について

－より安全・安心な空港へ－

関西エアポート株式会社は、関西国際空港内における「特定天井（※）」の改修工事を実施することをお知らせいたします。

当工事は、東日本大震災の後、2014年4月に建築基準法施行令が一部改正されたことを受け実施するものです。該当する施設は「第1ターミナルビル4階」、「空港駅3階コンコース」の2箇所で、安全性と継続的な耐久性の観点より、既存の天井を撤去し、新たな天井を設置いたします。

当工事は弊社が関西国際空港の運営を開始した2016年当初の予定より計画を前倒しして実施を決定したもので、工費約40億円を投資しています。

なお、弊社が運営する大阪国際空港には5箇所・神戸空港には3箇所に特定天井が設置されており、大阪国際空港は2019年度までに、神戸空港は2020年度までに改修予定です。

関西エアポート株式会社は、これからも安全・安心を最優先とした施設の運営に努め、快適で楽しい旅の体験をご提供いたします。

○（※）特定天井とは

吊り天井であり、下記のすべてに該当するものをいいます。

- ① 人が日常立ち入る場所に設けられている
- ② 高さが6mを超える天井の部分で、その水平投影面積が200㎡を超えるものを含むもの
- ③ 天井面構成部材等の単位面積質量（天井面の面積の1㎡当たりの質量）が2kgを超えるもの

○工期（予定）

【第1ターミナルビル4階】

準備：2018年10月～2018年11月

工事：2018年12月～2020年6月

【空港駅3階】

準備：2018年10月～2018年12月

工事：2019年1月～2020年6月



第1ターミナル4階



空港駅3階

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

関西エアポート株式会社

企画・管理部 広報・ブランディングチーム

Tel : 072-455-2201

 KANSAI AIRPORTS



関西エアポート株式会社は、オリックス株式会社と VINCI Airports (ヴァンシ・エアポート) を中核とするコンソーシアムにより設立されました。関西国際空港 (KIX) および大阪国際空港 (ITAMI) の運営を新関西国際空港株式会社から引継ぎ、2016 年 4 月 1 日より両空港の運営会社として事業を開始しています。

また、2018 年 4 月 1 日からは関西エアポート株式会社の 100% 出資会社である関西エアポート神戸株式会社が、神戸空港 (KOBE) の運営を神戸市から引継ぎ、事業を開始しました。

“One 関西エアポートグループ”として、空港の安全とセキュリティを最優先に、適切な投資と効率的な運営によって国内外からの空港利用者へのサービスを強化してまいります。また、関西 3 空港の可能性を最大限に引き出し、地域コミュニティへの貢献につなげてまいります。

詳しくは、関西エアポートグループホームページ: www.kansai-airports.co.jp/ をご参照ください。

関西エアポート株式会社 (関西国際空港および大阪国際空港の運営)

本社	大阪府泉佐野市泉州空港北 1 番地 大阪市西区西本町一丁目 4 番 1 号 (登記上)	株主	オリックス 40%、 ヴァンシ・エアポート 40%、 その他の出資者 20% ¹
代表者	代表取締役社長 CEO 山谷 佳之 代表取締役副社長 Co-CEO エマヌエル・ムノント		
事業内容	関西国際空港および大阪国際空港の運営業務、管理受託業務等		

関西エアポート神戸株式会社 (神戸空港の運営)

本社	兵庫県神戸市中央区神戸空港 1 番	株主	関西エアポート株式会社 100%
代表者	代表取締役社長 CEO 山谷 佳之 代表取締役副社長 Co-CEO エマヌエル・ムノント		
事業内容	神戸空港の運営、維持管理業務等		



オリックス株式会社について

オリックスは常に新しいビジネスを追求し、先進的な商品・サービスを提供する金融サービスグループです。

1964 年にリース事業からスタートして隣接分野に進出し、現在では融資、投資、生命保険、銀行、資産運用、自動車関連、不動産、環境エネルギー関連などへ事業を広げています。また、1971 年の香港進出を皮切りに世界 38 カ国・地域に拠点を設け、グローバルに展開しています。



世界有数の空港運営事業者であるヴァンシ・エアポートは、44 空港の開発・運営を行っています。同社の空港ネットワークを構成するフランス、ポルトガル (リスボンのハブ空港含む)、イギリス、スウェーデン、カンボジア、日本、アメリカ合衆国、ドミニカ共和国、コスタリカ、チリ、そしてブラジルの空港には、合計で 250 社を超える航空会社が就航し、2017 年の旅客者数は 1 億 8,000 万人にのびります。

ヴァンシ・エアポートは総合インテグレーターとして、1 万 2,000 人のスタッフの専門知識と経験を駆使し、空港の開発・資金調達・建設・運営に当たっています。またその投資力、国際ネットワーク、ノウハウを生かして既存空港の運営と機能を最適化し、施設拡充や新規建設を行っています。

2017 年の連結売上高は 14 億ユーロ、グループ全体の売上高は 32 億ユーロ (関連会社含む) に達しました。

詳細は www.vinci-airports.com をご覧ください。

¹ 株式会社アシックス、岩谷産業株式会社、大阪瓦斯株式会社、株式会社大林組、オムロン株式会社、関西電力株式会社、近鉄グループホールディングス株式会社、京阪ホールディングス株式会社、サントリーホールディングス株式会社、株式会社 JTB、積水ハウス株式会社、ダイキン工業株式会社、大和ハウス工業株式会社、株式会社竹中工務店、南海電気鉄道株式会社、西日本電信電話株式会社、パナソニック株式会社、阪急阪神ホールディングス株式会社、レンゴー株式会社、株式会社池田泉州銀行、株式会社紀陽銀行、株式会社京都銀行、株式会社滋賀銀行、株式会社南都銀行、日本生命保険相互会社、株式会社みずほ銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社三菱UFJ銀行、株式会社りそな銀行、株式会社民間資金等活用事業推進機構